

平成21年度末 財務書類(財産と債務の状況)を公表します

市では、年度内の歳入・歳出状況から把握される資金のやりくりだけではなく、市が有する財産・債務を把握することにより、複数年度にわたる市の実質的な財政状況を認識しやすくするため、貸借対照表等の財務書類を作成（総務省『新地方公会計制度実務研究会報告書』（平成19年10月）所収の総務省方式改訂モデルに基づく財務書類作成要領に準拠して試算し、作成）しています。

平成21年秋から、人口3万人以上の市については、財務書類の整備・公表が求められています。あわせて、作成要領の変更がなされているため、本市においても、資産評価方法の変更や、市全体の財務書類の作成、公表方法の拡充等の見直し作業を行っております。

なお、財務書類等の詳細については、那珂市ホームページで公表しますので、併せてご覧ください。

◆平成21年度末普通会計貸借対照表 (借方)

(単位：千円)

【資産の部】	
1 公共資産	77,019,303
(1) 有形固定資産	76,586,665
(2) 売却可能資産	432,638
2 投資等	4,228,406
(1) 投資及び出資金	1,912,339
(2) 貸付金	30,756
(3) 基金	1,930,622
(4) 長期延滞債権	500,690
(5) 回収不能見込額	△146,001
3 流動資産	2,428,906
(1) 現金・預金	2,370,513
① 財政調整基金	853,848
② 減債基金	550,637
③ 歳計現金	966,028
(2) 未収金	58,393
① 地方税	67,829
② その他	7,559
③ 回収不能見込額	△16,995
資産合計	83,676,615

(貸方)

【負債の部】	
1 固定負債	20,841,838
(1) 地方債	16,503,098
(2) 長期未払金	0
(3) 退職手当引当金	4,338,740
(4) 損失補償等引当金	0
2 流動負債	1,946,894
(1) 翌年度償還予定地方債	1,728,833
(2) 短期借入金(翌年度繰上充用金)	0
(3) 未払金	686
(4) 翌年度支払予定退職手当	0
(5) 賞与引当金	217,375
負債合計 a	22,788,732
【純資産の部】	
純資産合計 b	60,887,883
負債・純資産合計 a + b	83,676,615

Annotation -注釈-

○市が所有する公有資産のうち不動産、動産、工作物など

○瓜連中学校屋内運動場を建設したことなどにより増加しています

○市が出資して取得した権利です
・水道会計に対する出資金(1,823,974千円)も含まれています
・時価評価額が著しく下落した場合には、評価額を見直します

○現金預金以外(不動産・債権など)にて保有している場合には、時価評価にて再評価しています

○市税や使用料、貸付金などが納期限を過ぎても市に納められない場合に、納期限から1年を経過したものを長期延滞債権、1年を経過していないものを未収金として分類しています

○長期延滞債権や未収金のうち、差押など強制的な回収を行ったとしても、滞納者の財産状況などから直ちに回収することが困難であると見込まれる額を試算して計上しています

○財政調整基金や減債基金は、平成21年度に積立てたことにより増加しています

○平成21年度は、瓜連中学校屋内運動場整備事業やまちづくり交付金事業、臨時財政対策債などを新たに借り入れた一方で、公的資金補償金免除繰上償還を含めて返済を進めていることにより、地方債残高は減少しています

○平成21年度末に全職員が退職したと仮定した場合の退職手当支給見込額を試算して計上しています

○平成21年度中の在籍期間に係る平成22年度夏季賞与支給相当額を試算して計上しています

○現在の市の財産を形成するにあたり、過去の市税や国・県からの補助金等が原資になっているものです

■「普通会計」とは

自治体間の財政比較などを可能にするため、地方財政の統計上、全国統一的に用いられている会計区分です。本市の普通会計は、一般会計と公園墓地事業特別会計、上菅谷駅前地区土地区画整理事業特別会計、那珂地方公平委員会特別会計の各会計の合計です。

■「貸借対照表」とは

市の財産が、どれだけあるか示したもので、「資産」が「負債」と「純資産」の合計額と等しいこと、現時点での資産と負債などの残高(バランス)を示していることからバランスシートと呼ばれます。借方(資産)は、市の資産(道路や学校等の有形固定資産、貸付金等の投資等、預金や納期限が過ぎている未納の税金等)がどのような状態になっているかを示しています。一方、貸方(負債・純資産)は、過去の年度において負担した財源と、将来の年度に引き継ぐ負担を示しています。

◆平成21年度
普通会計純資産変動計算書

(単位：千円)

期首純資産残高	59,826,552
純経常行政コスト	△15,471,023
一般財源	
地方税	7,079,753
地方交付税	3,623,046
その他行政コスト充当財源	1,492,471
補助金等受入	3,734,388
臨時損益	
災害復旧事業費	0
公共資産除売却損益	9,388
投資損失	0
損失補償等引当金繰入等	0
資産評価替えによる変動額	589,809
無償受贈資産受入	3,499
その他	0
期末純資産残額	60,887,883

■「純資産変動計算書」とは

資産と負債の差額である純資産の一年間の変動内容を示したものです。

◆平成21年度 普通会計行政コスト計算書

(単位：千円)

【経常行政コスト】	
1 人に関するコスト	3,964,888
2 物に関するコスト	4,949,523
3 移転支的コスト	6,724,790
4 その他のコスト	335,184
経常行政コスト a	15,974,385
【収入項目】	
1 使用料・手数料等 b	287,701
2 分担金・負担金・寄付金 c	215,661
経常収益合計 (b+c) d	503,362
(差引)純経常行政コスト a-d	15,471,023

■「行政コスト計算書」とは

一年間の行政サービスに費やされたコストと使用料、手数料等の収入を示したものです。コストの面では、人件費等の人にかかるコスト、物件費等の物にかかるコストといった区分を設けています。平成22年度以降に資産を残さない給付金などのほか、過去に整備した建物の減価償却費や、将来に支出することが見込まれる負担額(引当金繰入額)等、平成21年度の行政サービスの提供に必要な経費を示しています。

平成22年度 上半期執行状況

平成22年度の予算執行にあたっては、限られた財源を最大限に生かすよう努めるとともに、歳入予算の早期確保と歳出予算の計画的かつ効率的な執行に努めています。

平成22年9月30日現在における一般会計の歳入歳出予算の執行状況は、予算現額に対する収入済額の割合が58.6%、支出済額の割合が33.7%で、ともに順調に執行されています。

また、特別会計の歳入歳出予算の執行状況は、予算現額に対する収入済額の割合が28.9%、支出済額の割合が38.2%で、例年並の状況となっています。

なお、平成22年9月30日現在における水道事業会計収支状況、市債現在高および市有財産現在高は、別表のとおりです。

◆平成22年度 水道事業会計収支状況

(単位：千円)

区分	収入	支出
収益的収支	557,086	273,136
資本的収支	0	133,033

◆平成22年度

一般会計および特別会計歳入歳出予算執行状況

(単位：千円、%)

会計名	予算現額	収入済額	収入割合	支出済額	支出割合
一般会計	18,130,449	10,616,117	58.6	6,109,637	33.7
特別会計	12,314,935	3,556,038	28.9	4,707,418	38.2
国民健康保険(事業勘定)	5,306,111	1,845,331	34.8	2,064,862	38.9
老人保健	13,957	11,152	79.9	3,338	23.9
下水道事業	2,088,298	213,751	10.2	773,539	37.0
公園墓地事業	9,700	14,061	145.0	1,347	13.9
農業集落排水整備事業	971,000	107,629	11.1	289,439	29.8
介護保険(保険事業勘定)	3,245,270	1,207,224	37.2	1,347,436	41.5
上菅谷駅前地区 土地区画整理事業	257,149	9,398	3.7	92,155	35.8
後期高齢者医療	423,000	146,738	34.7	135,273	32.0
那珂地方公平委員会	450	754	167.6	29	6.4
合計	30,445,384	14,172,155	46.5	10,817,055	35.5

◆市債現在高

(単位：千円)

区分	平成22年 3月31日現在高	増減高	平成22年 9月30日現在高
一般会計債	16,821,424	△219,017	16,602,407
下水道事業債	10,466,634	205,926	10,672,560
農業集落排水 整備事業債	3,182,384	94,997	3,277,381
土地区画整理事業債	789,006	18,920	807,926
水道事業債	1,189,445	△91,617	1,097,828
合計	32,448,893	9,209	32,458,102

◆市有財産現在高

区分	単位	平成22年 3月31日現在高	増減高	平成22年 9月30日現在高
土地	m ²	1,731,274	△1,176	1,730,098
建物	m ²	166,178	212	166,390
有価証券	千円	15,540	0	15,540
出資による権利	千円	78,796	1,500	80,296
債権	千円	34,510	461	34,971
基金	千円	3,603,965	351,060	3,955,025

※水道事業会計分は含まない